

2015年度 社会理工学研究科長賞(研究論文部門) 応募要領

1. 受賞資格者

受賞資格者は、当該年度において東京工業大学大学院社会理工学研究科博士後期課程に在籍の大学院生（社会人大学院生を含む。）とする。

2. 受賞対象となる業績

受賞対象となる業績は、申請者が当該年度応募締め切り期日以前の2カ年間に、審査制のある学術論文誌・学術雑誌または選考委員会がこれに該当すると認めた論文誌・雑誌に掲載されたか、あるいは掲載可として受理された単著、または筆頭著者の研究論文とする。

3. 応募方法

選考の対象となる研究論文の応募は、自薦・他薦を問わない。

応募者は、論文の別刷（未刊行の場合は原稿に掲載可として受理されたことを証明する文書のコピーを添えたもの）を提出する。ただし、応募に際しては、当該論文の内容に関する800字程度の概要（2015年度 社会理工学研究科長賞(研究論文部門) 応募申請書）を付すこと。なお、指導教員、その他による推薦書は不要であるが、査読を経ていることを証明する資料の提出を必要とする。また、応募は各申請者あたり一件とする。

応募先は、大岡山第二事務区社会理工等グループ気付社会理工学研究科長宛（西9号館205号室）とし、応募封筒に「社会理工学研究科長賞応募」と朱書きすること。
2015年度の締め切りは、8月28日（金）である。

4. 選考方法

第1次審査「書類選考」と第2次審査「プレゼンテーション」の2段階審査により受賞論文を厳選し、選考する。選考に際しては、当該研究論文が国際的水準にあることを考慮する。2015年度のプレゼンテーション審査は、10月14日（水）17:00～を予定している。

5. 賞の授与

授賞件数は5～6件とし、各受賞論文に対して賞状、および副賞（研究費）を授与する。副賞の額はポスター部門をあわせて全体で75万円程度とする。

※なお、副賞については、当該受賞者本人には授与せず、指導教員の研究室に授与する。（H27.9.11追記）

以 上